

注 意 喚 起 情 報

『台風 9 号接近のおそれ』

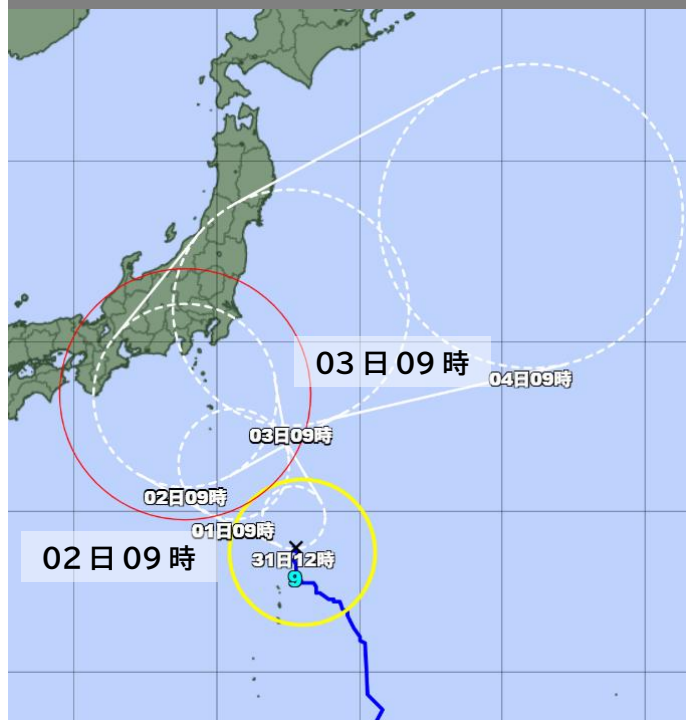
父島の北東海上で動きが遅くなっている台風 9 号は、今後発達しながら北寄りに進み、2 日(土)日中に関東南部に最も接近する見込みです。
台風はコンパクトなサイズで進路が定まっていないため、コース如何で影響が大きく変わりますが、首都圏にかなり接近(または上陸)する可能性があります。

台風に伴う暖かく湿った空気の影響で、管内では 1 日(金)午後から台風のアウターバンドの雨雲で断続的に強い雨が降りやすくなり、
2 日(土)日中にかけて台風本体の発達した雨雲がかかった場合は、さらに雨量が多くなるおそれがあります。
台風の中心が近づく 1 日(金)午後から 2 日(土)夜にかけては、管内でも 10m/s 程度の強風が吹くおそれがあります。

【大雨】 台風周辺の活発な雨雲がかかる 1 日(金)午後から 2 日(土)夜遅くにかけて断続的に激しい雨のおそれ
1 時間最大降水量 20~30mm、多い場合の総雨量は 50~100mm 前後

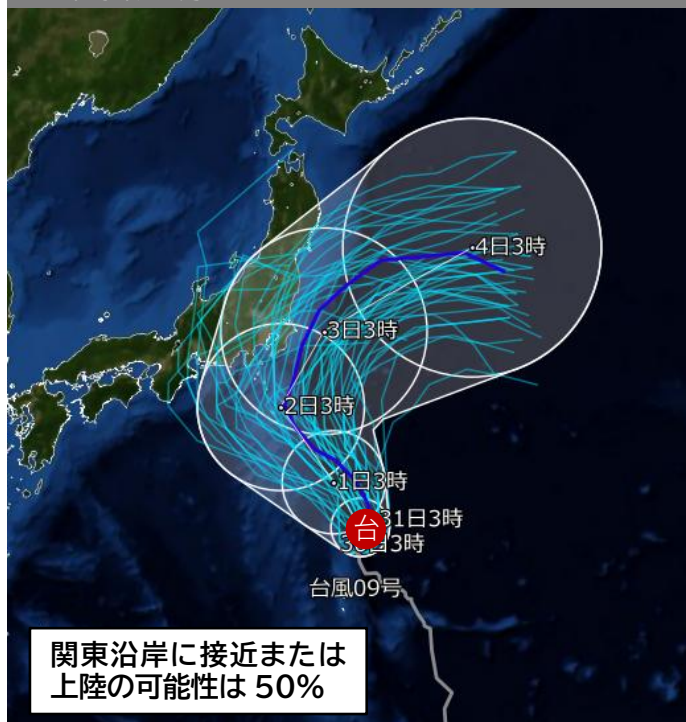
台風 9 号進路予想図

2025 年 7 月 30 日(水) 12 時現在



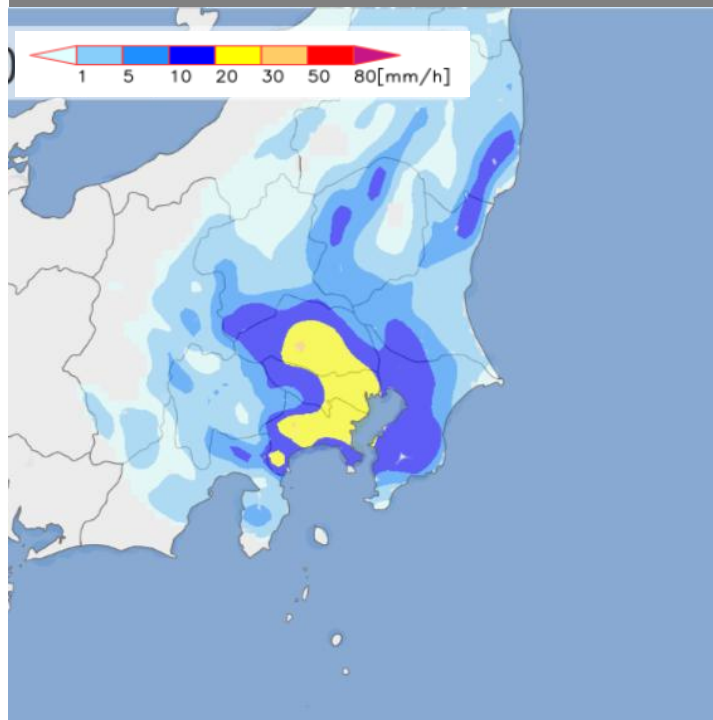
台風アンサンブル予想

米海洋大気庁



予想降水量分布予想図

2025 年 8 月 2 日(土)09 時



台風のわずかな進路の違いなどにより、降雨状況は大きく変わりますので、最新の情報にご留意ください。